

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～60℃（注2）	
	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 （但し、結露の無いこと）	保存湿度範囲	相対湿度85%以下（注2） （但し、結露の無いこと）	
	電 圧	AC 200 V	適合ケーブルサイズ	—	
	電 流	1 A	適合ケーブル径	—	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA（DC OR 1000 Hz）以下で測定する。	15 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：20 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mm、 3 方向各 2 時間試験する。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 5～35 → 85 → 5～35℃ 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を 5 サイクル試験する。		○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	①接触抵抗：20 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 10 ppm、96 時間放置する。 （試験規格：JEIDA 39）		○	—
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合：はんだ温度 260 ± 5℃ 浸漬時間 10 ± 1 秒間	外観の変形及び端子等に著しいガタがないこと。	○	—
		はんだごての場合：こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内 （JISC5402-12-4、JISC60068-2-20）			
はんだ付け性	はんだ温度 245 ± 3℃、 浸漬時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が新しい はんだで濡れていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	1	DIS-F-00004353	HR. NAGAYASU	HT. YAMAGUCHI	20190301
備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402（IEC-60512）を適用している。 誤記訂正 △1			承認	NH. NAKATA	20170328
			検 図	HT. YAMAGUCHI	20170328
			担 当	HR. NAGAYASU	20170327
			製 図	HR. NAGAYASU	20170327
注 QT：確認試験 AT：製品検査 ○：適用項目			図番	SLCX-375930-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	A3C-*P-2DSA (30)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL621	△1 1/1